



KIMOTO REPORT

KIMOTOを応援して下さる皆様へお届けする最新情報 証券コード：7908

2026.5

トップメッセージ

KIMOTOを応援して下さる皆様へ

第6次中期経営計画の初年度にあたる2026年3月期は、先行き不透明な事業環境が続く中でも、売上高・営業利益・経常利益はいずれも概ね計画通りに着地いたしました。一方、当期純利益は一過性の特別損失の影響により、計画を下回る結果となりました。なお、2027年3月期の連結業績予想は、中東情勢の影響などにより不確実性が高いため現時点では未定としております。今後、合理的な予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。

高機能材料事業では、通信機器・産業機器向け製品が堅調に推移し、収益を下支えしました。一方で、輸送機器分野は欧州や東アジアの市況低迷の影響を受け、売上は前期を下回りました。今後は市場動向や原材料価格の変動を注視しながら、環境配慮型製品の拡充や新市場の開拓を進め、積極的に事業を展開してまいります。

デジタルツイン事業では、建設分野において「SPLAT TWIN」が高い評価を受け、大型案件や新規受注の獲得につながりました。BIM/CIM分野は縮小傾向にあるものの、より付加価値の高いサービスを提供すべく体制を整えております。製造業分野ではDX需要を背景に新規案件が拡大し、コンサルティングも売上を伸ばしています。今後はプロモーション強化や製造DXの加速により、国内外での事業拡大を図ってまいります。

代表取締役社長

小林 正一



技術部門では、安全・安定操業と環境対応の強化に取り組み、設備更新や省エネ施策を推進するとともに、生産効率の向上を着実に進めております。今後も安全性と生産性の両立を図りながら、強固な技術基盤の構築を進めてまいります。

当社は働き方改革やデジタル活用による多様な人材の活躍の推進が評価され、経済産業省が実施する令和7年度「なでしこ銘柄」注目企業として紹介されました。これを励みに、社員一人ひとりが力を発揮できる環境づくりをさらに進めてまいります。

KIMOTOを応援して下さる皆様には、変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

決算ハイライト

(単位:百万円)

連結業績	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
	通期	通期	通期
売上高	9,910	11,294	10,546
営業利益	214	1,340	1,064
経常利益	408	1,378	1,212
親会社株主に帰属する当期純利益	335	989	565
総資産	22,599	23,046	23,245
純資産	18,156	18,836	18,982
1株あたり配当 (円)	年間 6	年間 8	年間 7

POINT

- 自動車生産低迷やバッテリー製造工程用製品の顧客の生産計画見直しの影響により販売は伸び悩むも、通信機器・産業機器向け製品が下支え。
- 高収益製品の減少や輸送機器向け製品の低迷、米国の稼働率低下・失注により収益は減少。
- 通信機器向け遮光・粘着製品や産業機器向けハードコート製品が収益改善に寄与。

TOPICS

令和7年度「なでしこ銘柄」注目企業として掲載されました



KIMOTOは、多様な人材の活躍を推進する取り組みにより、経済産業省が実施する令和7年度「なでしこ銘柄」注目企業としてレポートにて紹介されました。今後もすべての従業員が柔軟な働き方の中で輝ける、「人」を中心とした改革と挑戦を続けてまいります。

詳細はこちら▼



中期経営計画の進捗

第6次中期経営計画（2026年3月期から2028年3月期）を推進しております。その進捗状況と、目標達成に向けて行われた組織変更についてご説明します。

連結業績

	2025年3月期 第5次最終年度実績	2026年3月期 第6次初年度計画	2026年3月期 第6次初年度実績
売上高	11,294百万円	10,700百万円	10,546百万円
営業利益	1,340百万円	1,100百万円	1,064百万円
営業利益率	12%	10%	10%
ROE	5.4%	—	3.0%

組織変更 — 中期経営計画の達成に向けて —

2026年4月1日付で組織体制を刷新いたしました。従来の技術本部、営業本部、Digital Twin事業部、管理本部を再編し、「Global Tech」「Global Sales」「DCX」の三部門を新設。役割と責任の明確化により意思決定の迅速化と業務効率の向上を図り、グローバルでの競争力強化と企業価値の向上に努めてまいります。

Global Tech



高機能材料とデジタルツインの技術を統合し、ものづくり全体を担います。生産効率の向上やDX推進、環境対応を進め、持続的な成長基盤の強化に取り組んでまいります。

取締役 Global Tech Director 鹿野 祐一

初年度の進捗

高付加価値製品の創出 (高機能材料事業)	異種基材の販売は堅調に推移しました。新規液製品やエコ製品は進捗に遅れがあり、重点テーマの早期製品化に努めてまいります。
注力分野への展開 (高機能材料事業)	半導体製造工程用フィルムは堅調に推移しました。エネルギー分野は顧客計画の見直し等により進捗に遅れが生じております。
DX推進による事業拡大 (デジタルツイン事業)	3D新技術「SPLAT TWIN」は、建設・製造業を中心に展開して受注獲得も進み、順調な立ち上がりとなっております。
新規製品化数4倍	顧客ニーズの深耕によりインプットを拡充し、開発体制の強化により新製品創出の拡大を図ってまいります。
環境対応 CO ₂ 削減	エネルギー使用量の可視化と設備更新に着手しました。今後はエコ生産計画と歩留向上により、運用改善を進めてまいります。

Global Sales



営業機能と情報を統合し、KIMOTOグループ体でお客様への価値提供を強化します。連携を高めた営業活動により、グローバルでの成長と競争力向上を目指してまいります。

代表取締役常務 Global Sales Director 引場 孝

DCX



DX推進と部門間の円滑なコミュニケーションを担う中核組織です。業務の見える化やデータ活用を進め、全社の効率化と改革を加速し、グループ全体の成長を力強く支えてまいります。

代表取締役常務 DCX Director 山田 資子

株主優待のご案内

当社は株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社グループの活動へのご理解をより深めていただくために、株主優待制度を導入しております。

株主優待の
詳細はこちら▶



KIMOTO ファーム商品 特別販売

ご案内
対象 **100株** 以上所有の株主様
(権利確定日: 3月末・9月末)



KIMOTOファームで育てた有機JAS認証(転換期間中)、農薬・化学肥料不使用のお米「実りの百年米」を、特別価格にて販売いたします。
※ご優待のKIMOTOファーム商品の発送先は日本国内のみとなります。

KIMOTO ダリア園 ダリア摘み取り体験

ご案内
対象 **200株** 以上所有の株主様
(権利確定日: 3月末・9月末)



KIMOTOダリア園(三重県いなべ市)で開催されるダリア摘み取りイベントに、優先的にご参加いただけます。
※KIMOTOダリア園へ直接ご来園いただける株主様が対象となります。

> 会社情報・株式情報 (2026年3月31日現在)

● 会社概要

名称 株式会社 きもと
設立 1961年2月9日
従業員 417名(連結) / 341名(単体)

● 株式の状況

発行可能株式総数 90,000,000株
発行済株式の総数 54,772,564株
株主総数 12,084名



www.kimoto.co.jp

KIMOTO

〒511-0411 三重県いなべ市北勢町京ヶ野新田450番地
TEL: 050-3154-9000 FAX: 03-5480-8121



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C022915